



2009年3月期

第2四半期決算説明会

ALSOK

2008年11月17日

目次

Section 1

第2四半期決算の概要 2

Section 2

今期の戦略 18

Section 3

株主還元 25

Section 4

通期見通し 28

〈ご参考〉 31

Section 1

第2四半期決算の概要



2

第2四半期決算の概要

Section 1

損益の状況(前年同期比)

(単位: 億円)	09/3期2Q 累計	08/3期2Q 累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高	1,421	1,397	24	1.7%
売上総利益	351	379	▲29	▲7.5%
営業利益	59	88	▲28	▲32.1%
経常利益	68	96	▲28	▲28.9%
四半期純利益	29	46	▲17	▲36.2%



3

損益の状況(計画対比)

(単位: 億円)	09/3期2Q 累計	当初計画	計画比	達成率(%)
売上高	1,421	1,450	▲29	98.0%
売上総利益	351	372	▲21	94.3%
営業利益	59	72	▲13	82.4%
経常利益	68	81	▲13	84.4%
四半期純利益	29	38	▲9	77.3%



4

業務別売上高の状況(計画対比)

(単位: 億円)	09/3期2Q 累計	当初計画	計画比	達成率(%)	
セキュリティ事業	機械警備業務	707	734	▲27	96.3%
	常駐警備業務	361	366	▲5	98.6%
	警備輸送業務	236	239	▲3	98.9%
その他の事業	116	109	6	105.7%	
総合計	1,421	1,450	▲29	98.0%	



5

機械警備業務の状況

(単位: 億円)	09/3期2Q累計	08/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	707 (49.8%)	708 (50.7%)	▲1	▲0.2%
(単位: 件)				
純増件数	11,433	13,105	▲1,672	▲12.8%
法人向け	6,199	7,027	▲828	▲11.8%
個人向け	5,234	6,078	▲844	▲13.9%

[法人向けの機械警備業務の状況]

- 1 新規受注件数 : 前年同期比減少
- 2 解約件数 : 前年同期比増加
- 3 新規受注単価 : 前年同期比下落
- 4 値下げ額 : 前年同期比増加



機械警備業務の状況(個人)

[個人向けの機械警備業務の状況]

- 1 新規受注件数 : 前年同期比減少
- 2 解約件数 : 前年同期比減少
- 3 新規受注単価 : 前年同期比下落
- 4 値下げ額 : なし



機械警備業務の詳細な状況

● 契約収入

前年同期比 0.6%増 計画対比 ▲10億円

① 景況感の悪化

② 消費者金融業界の影響、期首計画より増加

< 新規受注件数 >

- ・ 建設、不動産、コンビニで減少

< 解約件数 >

- ・ サービス、小売で増加

● 工事収入

前年同期比 13.8%減 計画対比 ▲ 2億円

● 売却収入

前年同期比 0.9%減 計画対比 ▲14億円



常駐警備業務の状況

(単位: 億円)	09/3期2Q累計	08/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	361 (25.4%)	359 (25.7%)	2	0.6%

播磨社会復帰促進センター等 契約収入 2億円

島根あさひ社会復帰促進センター 売却収入 2億円

北海道洞爺湖サミット関連 契約収入(臨時) 3億円

10月より、島根あさひ社会復帰促進センター 警備開始



警備輸送業務の状況

(単位: 億円)	09/3期2Q累計	08/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	236 (16.6%)	231 (16.6%)	5	2.2%

入金機オンラインシステム 純増 450台

コンビニATM 純増 250台

地方銀行の事務部門のアウトソーシングの受注



10

その他の事業の状況

(単位: 億円)	09/3期2Q累計	08/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	116 (8.2%)	98 (7.0%)	18	18.5%

AED(自動体外式除細動器) 6,666台

住宅用火災警報機器 14万個

大学、県施設関連の総合管理業務の受注



11

業種別売上高の状況

(単位: 億円)	09/3期2Q累計 (構成比%)	08/3期2Q累計 (構成比%)	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
金融機関	426 (30.0%)	425 (30.5%)	1	0.2%
事業法人	825 (58.1%)	806 (57.7%)	19	2.4%
官公庁・郵政	123 (8.7%)	121 (8.7%)	3	2.3%
個人	45 (3.2%)	44 (3.2%)	1	2.8%
総合計	1,421 (100.0%)	1,397 (100.0%)	24	1.7%



12

利益・費用の分析

売上高 + 24億円 (前年同期比+1.7%)

売上原価 + 52億円 (前年同期比+5.2%)

<主なもの>

労務費	+ 26億円
売却原価	+ 8億円
外注費	+ 4億円
賃借・リース料	+ 3億円

販管費 ± 0億円 (前年同期比±0.0%)

<主なもの>

人件費	+ 5億円
広告宣伝費	▲ 4億円
その他の販管費	▲ 2億円

営業利益 ▲ 28億円 (前年同期比▲32.1%)



13

労務費、人件費の増加要因

労務費 + 2,566百万円 (前年同期比+4.7%)

給料手当	+ 1,049百万円
(人員増 前年同期比 + 709名)	
賞与	+ 825百万円
退職給付費用	+ 249百万円

人件費 + 511百万円 (前年同期比+2.9%)

給料手当	+ 156百万円
(人員増 前年同期比 + 101名)	
賞与	+ 100百万円
退職給付費用	+ 145百万円



人員増の要因

- 将来の営業員確保
- 労働環境改善のための警備員確保
- 技術力強化のための開発、技術要員確保



特別損失の状況

特別損失 697百万円

- ・ 投資有価証券評価損 673百万円
- ・ 固定資産除却損 23百万円

- 現在の株価水準でも、第2四半期を上回る大きな評価損は想定していない



16

その他

従業員数推移 (単位：名)

07/3期2Q累計	08/3期2Q累計	09/3期2Q累計
25,376	26,113	26,923

※9月30日に子会社化したアーバンセキュリティの従業員数145名を含めた場合、09/3期2Q累計で27,068名となる。

設備投資額推移 (単位：億円)

07/3期2Q累計	08/3期2Q累計	09/3期2Q累計
55	46	46

減価償却費推移 (単位：億円)

07/3期2Q累計	08/3期2Q累計	09/3期2Q累計
48	52	52



17

Section 2

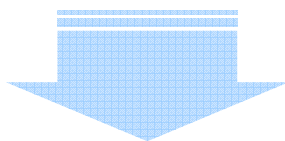
今期の戦略



18

売上の拡大

最大のポイントは機械警備業務の伸び悩み



《 対応策 》

- 1 ホームセキュリティ新商品の投入
- 2 営業体制の強化
- 3 M&Aへの取組みの強化



19

売上の拡大＜個人向け新商品＞

ALSOKホームセキュリティ7の後継機種

ALSOKホームセキュリティ^{アルファ}α



2008年11月1日 予約販売開始

2008年12月1日 サービス開始

今期販売目標 5,000件

価格は「ALSOKホームセキュリティ7」と同価格帯



売上の拡大＜個人向け新商品＞

ALSOKホームセキュリティ^{アルファ}αの特徴

- 1 インターネット警備サービスの標準装備
- 2 機能・サービスの充実
- 3 導入しやすい「ゼロスタートプラン」の追加

一般的なマンション(3LDK)のプラン例 (税込み)

	ゼロスタート プラン	レンタル プラン	お買上げ プラン
月額料金	¥5,386	¥4,819	¥2,940
工事費	—	¥33,600	¥33,600
機器費	—	—	¥108,570



売上の拡大＜営業体制の強化＞

- 1 東京エリアの営業員緊急増員
- 2 営業技術員の増強
- 3 取次ぎ店の増強
- 4 解約防止策の推進



売上の拡大＜M&Aへの取組み＞

● 他社からの機械警備業務の譲受

過去の実績

2006年 3社、2007年 1社、2008年 2社

数社と機械警備業務を中心に交渉が進行中

＜参考＞

(株)アーバンセキュリティの子会社化(2008年9月30日)

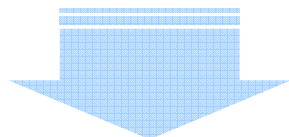
プラス効果(連結)

	2009年3月期	2010年3月期
売上高	550百万円	1,100百万円
経常利益	44百万円	90百万円



コスト・コントロールの強化

更なるコスト・コントロールの強化を推進



- ① 販管費の削減
- ② 調達コストの削減
- ③ 採用数の見直し

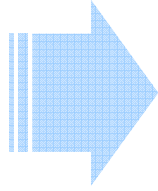
Section 3

株主還元

自己株式の取得

経営環境の変化に対応した

機動的な資本政策を行うことを可能とするため



自己株式の取得を実施

- ・ 取得期間：2008年2月14日～9月19日
- ・ 取得株数：150万株
- ・ 取得価額：1,965百万円



配当額の推移

	06/3期	07/3期	08/3期	09/3期 (計画)
1株 当たり 配当額	17円	20円	20円	20円
配当性向 (上段:連結) (下段:単体)	32.1% 46.4%	26.8% 42.2%	26.6% 32.2%	39.5% 39.1%

※参考：09/3期第2四半期末 1株当たり配当額 10円



Section 4

通期見通し



28

通期見通し

Section 4

業績見通し

(単位: 億円)	09/3期修正計画	08/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
売上高	2,883	2,849	33	1.2%
売上総利益	686	727	▲41	▲5.7%
営業利益	102	137	▲36	▲26.1%
経常利益	114	146	▲32	▲22.1%
当期純利益	51	76	▲26	▲33.4%



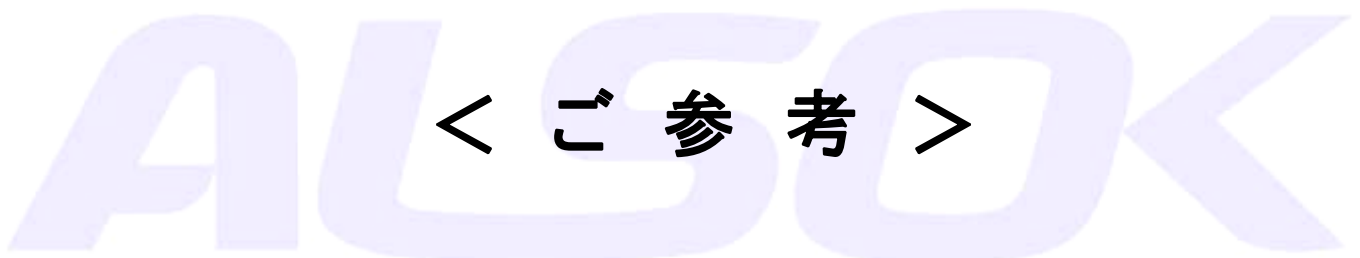
29

09/3期業務別売上高の計画

(単位：億円)		09/3期修正計画 (構成比%)	08/3期実績 (構成比%)	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
セキヨリ テイ事業	機械警備業務	1,428 (49.5%)	1,439 (50.5%)	▲11	▲0.8%
	常駐警備業務	754 (26.2%)	727 (25.5%)	26	3.6%
	警備輸送業務	474 (16.5%)	466 (16.4%)	9	1.9%
その他の事業		226 (7.8%)	216 (7.6%)	10	4.7%
総 合 計		2,883 (100.0%)	2,849 (100.0%)	33	1.2%



<ご参考>



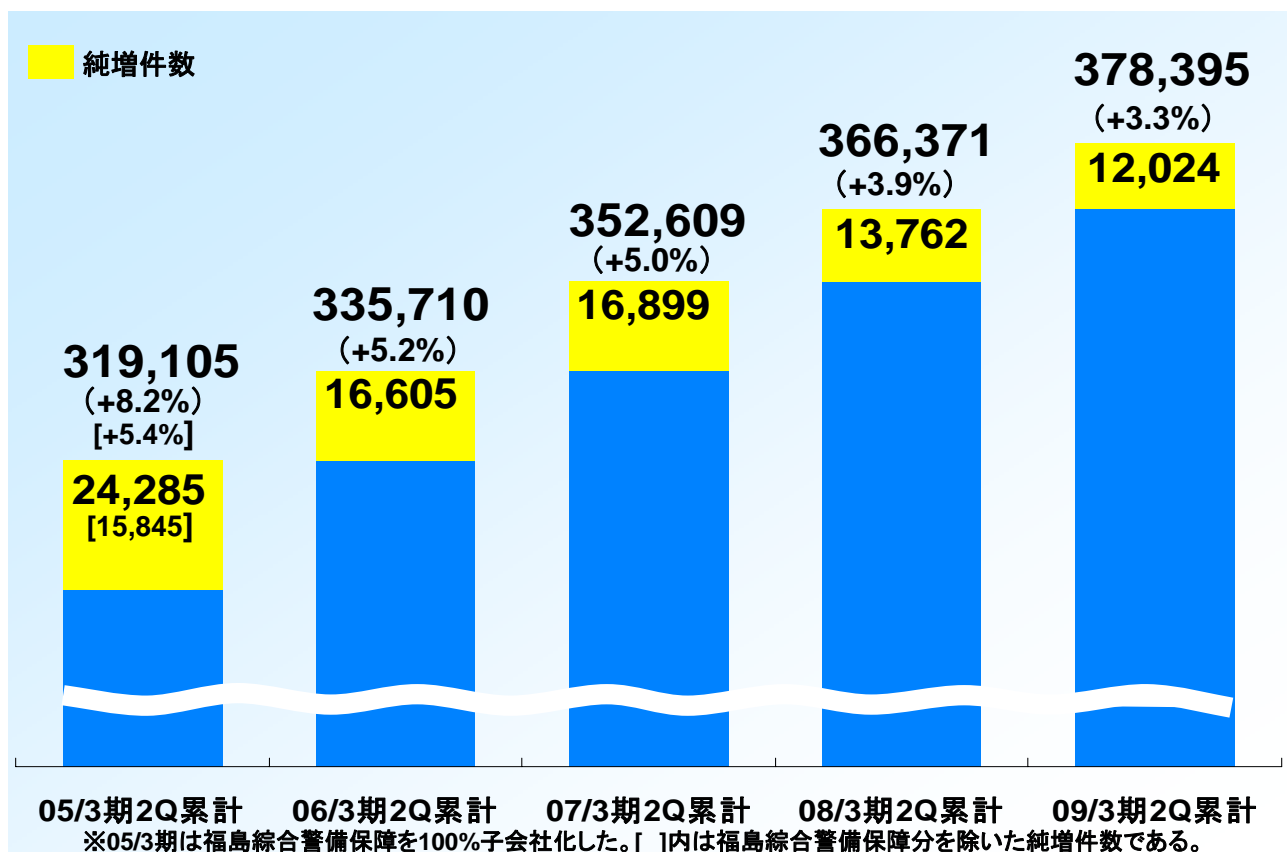
業務別の契約件数の状況

(単位: 件)	09/3期2Q累計	08/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
機械警備件数	498,661	476,018	22,643	4.8%
法人向け	378,395	366,371	12,024	3.3%
個人向け	120,266	109,647	10,619	9.7%
常駐警備件数	2,948	2,938	10	0.3%
警備輸送件数	33,217	33,030	187	0.6%
その他の事業 件数	54,156	58,216	▲4,060	▲7.0%



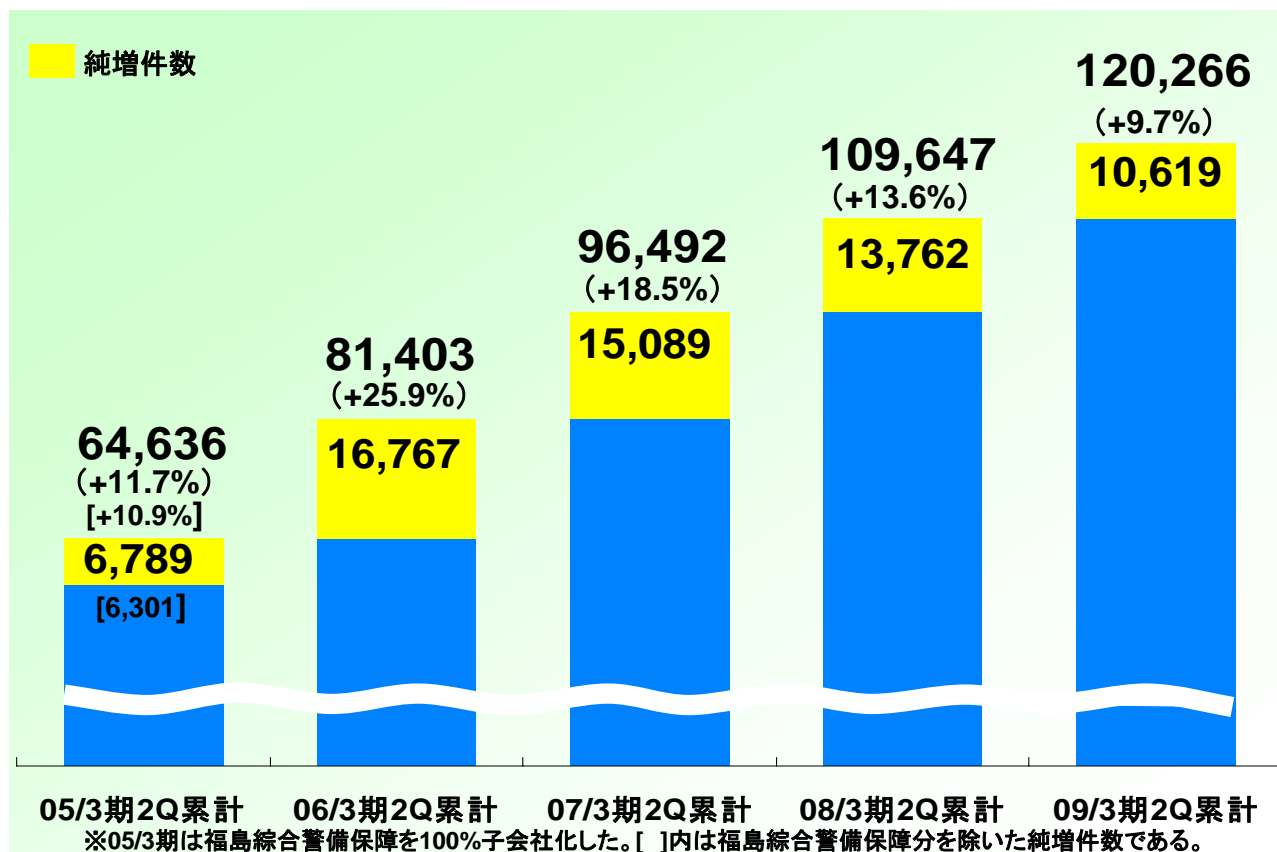
機械警備契約件数の推移

《 法人向け 》



機械警備契約件数の推移

《 個人向け 》



09/3期 機械警備純増件数の計画

(単位: 件)	09/3期修正計画 (年間)	当初計画	差異
機械警備件数	25,400	32,000	▲6,600
法人向け	13,400	17,000	▲3,600
個人向け	12,000	15,000	▲3,000



資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることがあります。

